

シチュエーション別機能比較

シチュエーション		できること	対応モデル
あり	供給中	通常時、太陽光発電の余剰電力をEVに充電する。	プレミアムモデル スタンダードモデル
		通常時、太陽光発電を売電優先にする。	
		通常時、太陽光発電の余剰電力をEVに充電・家庭に放電(給電)する。	
あり/なし	停電中	停電時、太陽光発電電力を家庭で使う。 また、太陽光発電の余剰電力をEVに充電する。	プレミアムモデル
		停電時にEVから家庭に放電(給電)する。	プレミアムモデル スタンダードモデル

仕様

		VCG-663CN3(スタンダードモデル)	VCG-666CN7(プレミアムモデル)
サイズ		W 809 × H 855 × D 337mm(突起物除く)	
本体質量 ^{※1}		88kg	91kg
ケーブル		約3.7m	約7.5m
充電部 (系統連系時)	電気方式	単相3線式	
	定格電圧	AC202V	
	定格周波数 出力電力 ^{※2}	50 または 60Hz 6kW未満	
放電部 家庭への放電(給電) (系統連系時)	電気方式	単相3線式	
	定格電圧	AC202V	
	定格周波数 AC出力電力 ^{※3}	50 または 60Hz 6kW未満	
放電部 家庭への放電(給電) (自立出力時)	電気方式	単相2線式	単相3線式
	定格電圧	AC101V	AC202V
	定格周波数 AC出力電力	50 または 60Hz 3kVA未満	6kVA未満
EV側電圧範囲 不要輻射 ^{※4}		DC150~450V VCCI class B 準拠	
IP等級		IP46(換気部除く)	
設置環境 ^{※5}	設置条件 動作温度	屋外、標高2000m以下 / -20℃~50℃ -20℃~40℃	
周囲温度 冷却方式 ^{※6} 運転時騒音 ^{※7}		30%~90%(結露なきこと) 強制空冷方式 40dB-A	
操作	本体スイッチ	本体スイッチ+スマートフォンによる操作 (専用アプリ、iOS/Android)	
表示 ^{※8}		7セグ表示器	
CHAdEMO(充放電規格)		V2H protocol DC Version 2.1 (登録番号 EVPS201803)	
JET(系統連系規格)		認証申請中	
保証期間 ^{※9}	2年	5年	
希望小売価格(税抜価格)	¥398,000	¥798,000	
機能	インテリジェント充電 (ご家庭の電力契約内で充電する機能)	○ (ご家庭の契約電力によって充電時間が長くなります)	
	タイマー予約	○	
	充放電停止充電率設定	○	
いたずら防止機能(スマートフォン操作限定)	×	○	

※1 規格値です。実測値と異なる場合があります。 ※2 機器の入力値であり、実際の充電出力を保証している数値ではありません。契約電力や家庭での電力使用状況および車両の充電率によって異なります。
 ※3 車両の状況により電力が低下する場合があります。 ※4 受信障害となる場合がありますので、ラジオ、テレビ、アマチュア無線等の電波を利用する機器とは3m以上離して設置してください。 ※5 岩嶺隣接
 地域、重塩害地域、農地では使用できません。温泉等の腐食性ガスのある環境では機器の動作に影響を及ぼす可能性があります。事前にご確認ください。 ※6 動作中は、本体内部温度が高くなると、本体の排気ファンが高速になり、作動音が大きくなる場合があります。また、高温時出力を制限する場合があります。
 ※7 JIS C1509-1で規定するA特性サウンドレベルを示します。製品正面中央から1m、高さ1mの距離での測定値です。 ※8 操作状況やデータを表示。 ※9 「事前確認書」と「設置完了報告書」が提出された場合。

通信アダプタ(WiFi)

型番	VCG-A01W ^{※10}
外形寸法	W100 × H150 × D45mm (アンテナ部および突起物除く)
本体質量	200g (付属壁掛けブラケット重量除く)
希望小売価格(税抜価格)	本体に付属

※10 通信アダプタはWiFi仕様でVCG-666CN7(プレミアムモデル)での標準装備となります。LANをご希望になる場合、下記のLANの追加費用が必要です。VCG-663CN3(スタンダードモデル)には接続できません。

施工部品

品名	型番	備考	希望小売価格(税抜価格)
施工用部材	VCG-AC01	CTセンサ(φ16)、 専用角スペーサー等	¥7,000
専用 ケーブル ^{※11}	通信ケーブル 30m ^{※12}	VCG-H013	30m ¥10,500
	通信ケーブル 50m ^{※12}	VCG-H025	50m ¥18,000
	CTケーブル AC用 30m ^{※12}	VCG-H033	30m ¥16,000
	CTケーブル AC用 50m ^{※12}	VCG-H045	50m ¥25,000
オプション ^{※13}	通信アダプタ LAN	VCG-A02L	LAN仕様 ¥3,000

※11 接続には専用ケーブルが必要です。VCG-663CN3(スタンダードモデル)には、CTケーブル、VCG-666CN7(プレミアムモデル)には、更に通信ケーブルが必要です。 ※12 専用通信ケーブル・CTケーブルは、設置場所に合わせて、長さを選択してください。 ※13 通信アダプタ LANはオプションとなります。希望小売価格は標準付属のWiFi品からの追加費用です。

寸法図



蓄電のnichicon

トップメーカーとして、未来のことまでご提案します。

「電気をたくわえ、上手につかうテクノロジー」のトップメーカーとして常に「この先も価値の続くもの」をご提案してきました。地球規模の環境問題、日本のエネルギー問題から、家族の未来まで考えて、蓄電システムを開発しています。

よくある疑問・質問にお答えします

- ※詳しくはWebサイトをご覧ください。
- Q1** 電気自動車(EV)のバッテリーも残しながら、家庭への放電(給電)をすることはできますか?
 A. EVパワー・ステーション[®]は、バッテリーの残量率を設定することができます。
- Q2** 停電時はどのように作動させますか?
 A. 停電時の放電(給電)は、停電の原因や周囲の安全を確認し、手動による切り替え操作をしてください。その際、車両の電源ケーブルに付属品の12V電源ケーブルの接続が必要な場合もあります。
- Q3** 使用している家電製品の消費電力の合計がEVパワー・ステーション[®]の放電(給電)能力を超えた場合は、どのようになりますか?
 A. 足りない電力は電力会社の電気を使い補います。
- Q4** 使用できない機器はありますか?
 A. 人命にかかわる医療機器へはご使用できません。消費電力が大きい機器(家庭用エレベーター、井戸水ポンプ等)はご使用できない場合があります。PLC(電力線通信)ネットワークアダプタ等、電力線を通信回線として使用する機器はご使用できません。
- Q5** 太陽光発電で発電した電力をEVに蓄電できますか?
 A. 充電いただけます。但し、充電に使える電力量は太陽光発電能力によって変わります(停電時に使用できない場合もあります)。
- Q6** 設置に際しどのような工事が必要ですか。
 A. EVパワー・ステーション[®]本体の屋外設置および分電盤/切替スイッチ、通信アダプタの屋内設置と通信ケーブルやCTケーブルの引き込み等、専用配線工事が必要です。
- Q7** 屋外設置はできますか?
 A. 本体は屋外設置仕様です。特に粉塵が多い場所、直射日光が当たり高温になる場所等では、製品性能や耐久性への影響などを考慮する必要があります。
- Q8** 事務所や店舗など消費電力の多い場所にも設置できますか?
 A. 可能です。但し、自立出力(停電時)は、100V 3kVA(スタンダードモデル)又は200V 6kVA(プレミアムモデル)の放電(給電)になりますので、放電(給電)先を限定いただく必要があります。
- Q9** 雨や雪が降っていても使えますか?
 A. 雨や雪の中でも使えます。但し、次のことにご確認ください。感電や漏電を防止するため、濡れた手でコネクタに触れたり、抜き差しすることはしないでください。万一、コネクタが濡れてしまった時は、布などで水分を拭き取ってください。また、暴風雨や雷が予測されるなかでの充放電はしないでください。
- Q10** 電力契約は何Aが必要でしょうか?
 A. EVパワー・ステーション[®]の倍速充電機能を十分お使いいただくためには、EVパワー・ステーション[®]用に60A以上の契約が必要です。
- Q11** 設置後の定期メンテナンスは必要ですか?
 A. メンテナンスフリーですが、吸排気性能が落ちないよう、吸排気部分にごみが詰まっていないうかをご確認ください。
- Q12** 保証期間はどのくらいですか?
 A. メーカー保証は1年ですが、事前確認書、設置完了報告書を提出頂き不備が無ければ、スタンダードモデルは2年保証、プレミアムモデルは5年保証です。

使用上のご注意

ご使用にあたって

●EVパワー・ステーション[®]をご使用いただくには、車両側のプログラム更新が必要となる場合があります。詳しくは、自動車販売店にご相談ください。●V2H対応のEVIにはご利用いただけません。●停電時は、一旦停電します。安全を確認した上で、停電解除をして放電(給電)してください。●吸気口や排気口をふさがしないでください。内部の温度が上昇し危険です。充電・放電(給電)中に機器内部が高温になると、充電・放電(給電)電力を下げて制御する場合があります。●ブレーカーが落ちた場合は、原因を取り除いてから電源を入れ直してください。●災害によって停電した場合は、安全を確認してから本機の停電動作をしてください。●可燃ガスや引火物を製品の近くで使用しないでください。発煙発火の原因になることがあります。●濡れた手でコネクタに触れたり、抜き差ししないでください。感電の危険性があります。●コネクタがロック中は、コネクタをこじるなどして無理に抜かないでください。高電圧の印加されている箇所があり危険です。●本体、コネクタ、充放電ケーブル等は絶対に修理・分解・改造をしないでください。高電圧の印加されている箇所があり危険です。●充放電ケーブルを車で踏んだり、足を引っ掛けるなどして強い力がかかると、本体・コネクタおよび充放電ケーブルが破損する可能性があります。●本体に強い衝撃を与えたり、本体の上に乗ったり、物を置いたり、引きずったりしないでください。本体の故障につながる可能性があります。●コネクタや充放電ケーブルに損傷、腐食、サビがある場合、又は充放電ケーブルの接続にガタや緩みがある場合は、充放電を行わないでください。漏電、感電、ショート、火災の原因になります。●雷が鳴り出したら、車両や本体に触れないでください。落雷による感電の恐れがあります。●万一、異音や異臭がしたり、エラーが表示された場合は、速やかに使用を中止し、お客様相談室にご相談ください。●本機はUPS機能を搭載していません。停電時の自立運転時に放電(給電)される場合において、本機の放電(給電)能力を超えると再停電が発生します。その為、途中で電源が切れて困る電気製品のご使用においてはUPSの使用をお奨めします。●停電時、家庭用エレベーター、井戸水ポンプ、オフィス向け複合機等はご使用できないことがあります。●倍速充電機能をフルにお使いいただく場合は、契約電力を60A以上にすることを推奨しています。●通常時(商用電力が供給されている時)は、JET認定された太陽光発電・エネルギー・蓄電池と併用いただける予定です。但し、併設する機器によっては機能に制約がある場合があります。停電時の動作は事前に確認が必要です。●太陽光発電を設置し売電されているお客さまに対しては、本機を設置してもダブル発電には該当しません(本機の複数台設置はダブル発電になります)。●放電(給電)時、バッテリー残量を設定することが可能ですが、車両によって異なります。●EVパワー・ステーション[®]から発生する音について 動作中は、EVパワー・ステーション[®]内蔵ファンの動作音が発生します。壁との距離等、設置環境により音の聞こえ方が異なることがあります。本体の内部温度が高くなると、本体の排気ファンが高速になり、作動音が大きくなる場合があります。●本機を2台以上、同一の通信ネットワークに接続すると、アプリが使用できない場合があります。●このカタログは2019年3月現在のものです。

安全に関するご注意

●ご使用前に、「取扱説明書」をよくお読みください。ご不明な点は予めお買い上げの販売店または工事会社にご相談のうえ、正しくご使用ください。●人命に直接かかわる医療機器などへの接続は絶対にしないでください。●挿込み型継電器・ブレーカーおよび挿込み型降圧補助器(ICD)を使用している方は、充電中、放電(給電)中の機器本体部からの電磁波がペースメーカー、ICDの作動に一時的な影響を与える場合がありますので使用しないでください。●充電中、放電(給電)中の本製品に近づかないでください。なお、不用意に近づいた場合には、立ち止まらずに速やかに離れてください。●機器本体部及び充放電コネクタに密着するような姿勢はとらないでください。●本製品を操作する必要がある場合は、他の方にお願いしてください。詳細は一般社団法人日本不整脈デバイス工業会のホームページをご確認ください。●本機を本来の充放電以外の用途に使用することは危険ですので行わないでください。

商品改良のため仕様・外觀は予告なしに変更することがあります。

その他ラインアップ

トライブリッド蓄電システム[®]

トライブリッド蓄電システム[®]は太陽電池と蓄電池とEV・PHVの内蔵電池と蓄電池をDCのまま効率よく連携させ、さまざまな利用シーンに合わせて活用いただけるトータルエネルギーシステムです。



可搬型給電器「パワー・ムーバー[®]」

EV・FCV・PHVの大容量電池から電気を取り出し、交流100Vに変換する機器です。本製品は車のトランクに収納できるコンパクトな可搬型でありながら、4.5kWの出力(最大1.5kWのコンセントが3口)に対応しています。緊急時に、EV・FCV・PHVに積載し必要な場所に電気を運べ、誰でも簡単に操作ができます。



製造元

ニチコン株式会社

京都市中京区烏丸通御池上る 〒604-0845
<http://www.nichicon.co.jp/>

製品に関するお問い合わせ

お客様相談室

☎ 0120-215-023 (フリーダイヤル)



販売店

受付時間：月曜日～金曜日 午前9時～午後5時 (土・日・祝日・休業日は除く)